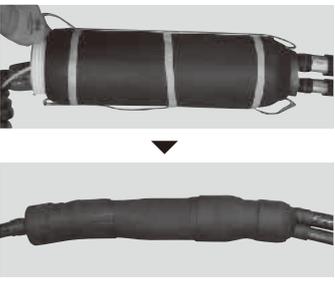
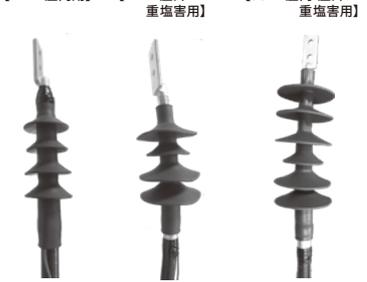


22/33kV 接続・端末

	接続	常温収縮チューブ工法	接続	常温収縮チューブ工法	端末	常温収縮チューブ工法
工法						
製品群	3M™ コンパクトスプライス 22-EM 3M™ コンパクトスプライス 33-EM		3M™ 22kV Y 分岐接続 3M™ 33kV Y 分岐接続		3M™ 22kV PST 端末 -EM 3M™ 33kV PST 端末 -EM	
型番	圧縮スリーブ仕様 S22CS-R4 シリーズ S33CS-N4 シリーズ	シェアボルト仕様 S22CS-R5 シリーズ S33CS-N5 シリーズ	B22CS シリーズ B33CS シリーズ		T22PS シリーズ T33PS シリーズ	
用途	屋内、屋外（架空、ラック上）、 地中（ピット、ハンドホール、マンホール）		屋内、屋外（架空、ラック上）、 地中（ピット、ハンドホール、マンホール）		屋内・屋外、重塩害用	
製品概要	導体接続子を 圧縮して接続		分岐アダプタ、絶縁筒など 各種ゴム 部材に常温収縮工法を採用		防水テープ、電界緩和テープが不要 ケーブルシュリンクバック抑制効果を追加	
適用サイズ	[22kV] CVT、EM-CET： 60～400mm ² [33kV] CV 単心、EM-CE 単心：60～600mm ²	[22kV] CVT、EM-CET： 60～325mm ² [33kV] CV 単心、EM-CE 単心：60～400mm ²	[22kV] CV 単心、EM-CE 単心：60～400mm ² [33kV] CV 単心、EM-CE 単心：60～600mm ²		[22kV] CVT、EM-CET、CV 単心、 EM-CE 単心：60～400mm ² [33kV] CVT、EM-CET、CV 単心、 EM-CE 単心：60～600mm ²	
性能規格	JCAA A 503 に準拠		JCAA A 503 に準拠		JCAA A 501、A 502 に準拠	
掲載ページ	P.96・P.102	P.97・P.103	P.98・P.104		P.99 - 101・P.105 - 107	

	端末	プレハブ差込工法	端末	プレハブ差込工法	端末	プレハブ差込工法
工法						
製品群	3M™ 22kV T 型機器直結端末 フォア-T 型 3M™ 33kV T 型機器直結端末 フォア-T 型		3M™ 22kV T 型機器直結端末 サブ-T 型 3M™ 33kV T 型機器直結端末 サブ-T 型		3M™ 22kV T 型機器直結端末 アレスタ 3M™ 33kV T 型機器直結端末 アレスタ	
型番	EAT22FT/ EAT33FT シリーズ		EAT22ST/ EAT33ST シリーズ		EAT22ARR-10KA/ EAT33ARR-10KA	
用途	リングメインユニット (RMU) 用		リングメインユニット (RMU) 用		リングメインユニット (RMU) 用	
備考	CVT、EM-CET：60～400mm ²		CVT、EM-CET：60～200mm ²		CVT、EM-CET：60～400mm ²	
掲載ページ	P.108 - 109		P.108 - 109		P.108 - 109	

常温収縮チューブ工法

3M™ コンパクトプライス 22-EM
S22CS-R4 シリーズ (圧縮スリーブ仕様)



構造図



キットの種類

適用导体サイズ (mm²): 60・100・150・200・250・325・400
 キット型番: CVT用 S22CS-R4- -EM
 导体サイズ

※本キットは、圧縮タイプの接続子を含みます。
 ※付属の接続子は円形圧縮导体用が標準となります。
 ※遮水層が含まれるケーブルに関しては事前に当社へ使用可否についてお問い合わせください。
 ※上記に記載のないサイズのご要望の際は当社へお問い合わせください。

作業手順

1. ケーブルを段剥き処理し、絶縁筒本体をケーブルに挿入する。
2. 导体接続子を圧縮し、専用グリースをケーブル絶縁体上に塗布する。
3. 規定の位置に絶縁筒を装着する。ここでは黄色リボンを引抜く。
4. 絶縁筒両端部の平編組銅線を接地用スプリングで固定する。
5. 平編組銅線の余長を切断し、金属露出部全体にスコッチ® 自己融着性テープ 23 を1往復巻く。
6. 防水チューブを3.で装着した絶縁筒を中心に、両端部に移動させ、絶縁筒上の規定の位置に合わせ、装着する。
7. 完成

オールインワン構造により、コンパクト化、施工時間の短縮、狭所での作業のしやすさを実現しました。

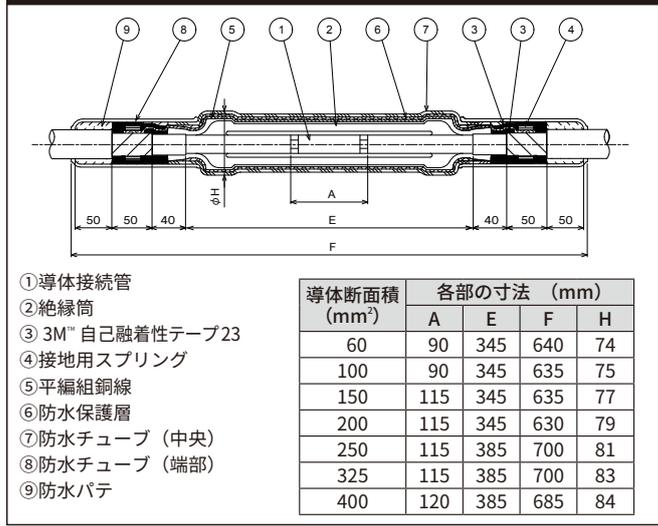
特長 NETIS 登録工法 (登録番号: KT-160052-VE)

- 常温収縮工法により、絶縁筒挿入に必要な力作業は一切不要です。
- あらかじめケーブルに通しておく部材を1つの部材に集約(オールインワン構造)することで、部品点数が少なく、よりわかりやすい工法を実現しました。
- 絶縁筒本体部材の最外層内部にパテを内蔵することで、面倒な防水テープ巻き処理を完全に省略しました。テープ巻き工程は、ケーブル遮蔽接続処理部のみ。
- オールインワン構造、パテ内蔵による作業性向上で、従来の常温収縮形接続材に比べ、約1/2の作業時間短縮(当社比)を実現しました。
- 本品採用の技術は、国土交通省のNETIS(新技術情報提供システム)に登録されました。
 ー 技術名称: 防水部材内蔵常温収縮形電力ケーブル接続及び端末処理工法
 ー 登録番号: KT-1600520-VE
- あらかじめケーブルに通しておく部材の退避スペースを短尺化したことで、マンホール、ハンドホールといった狭所での作業が可能です。
 (適用可能寸法: 60 1200mm以上、
 100~200 1500mm以上、
 250~400 1800mm以上)
- 施工後、すぐに耐電圧試験や通電が可能です。
- 熱収縮や半田上げ工程がないため、火気・熱源を必要とせず安全です。
- 完全防水で作業環境を選ばず、スリムでコンパクトな仕上がりとなります。
- JCAA A 503 に準拠。
 JCAA A 503「22kV・33kV架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用直線接続部性能規格」の22kVの部に準拠します。

キット構成



仕上り図



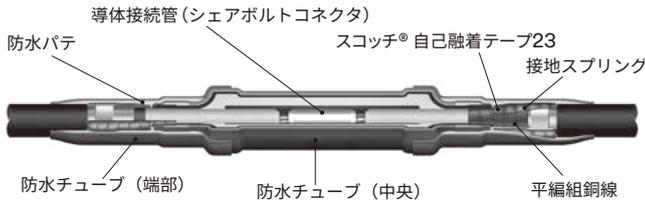
常温収縮チューブ工法 接続

常温収縮チューブ工法

3M™ コンパクトプライス 22-EM S22CS-R5 シリーズ (シェアボルトコネクタ仕様)



構造図



選定表

適応ケーブル	導体断面積 (mm ²)	キット型番	接続子
22kV CVT EM-CET	60	S22CS-R5-60/200	シェアボルト コネクタ
	100		
	150		
	200		
	250	S22CS-R5-250/325	
325			

※付属の接続子は円形圧縮導体用が標準となります。

※遮水層が含まれるケーブルに関しては使用可否について当社へお問い合わせください。

※上記に記載のないサイズのご要望の際は当社へお問い合わせください。

作業手順



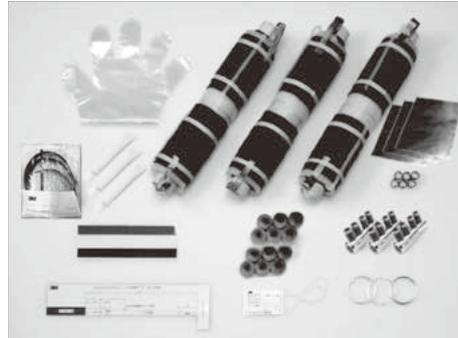
圧縮接続より簡単、現場の負担を減らすシェアボルトコネクタ仕様が新たに追加されました。

特長

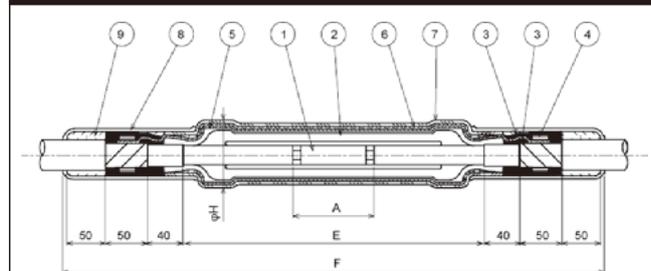
- 導体接続管（接続子）を取り付ける際に、圧着工具もしくは圧縮工具が不要です。
- 導体接続管（接続子）を導体に挿入し、ネジを締めこむことにより取り付けます。また、指定のトルクに達するとネジがねじ切れる構造となっているため特別なトルク管理も不要です。
- 1つの導体接続管（接続子）で複数の導体サイズに対応（異径接続に対応）するため、様々な施工パターンで活用できます。
- 常温収縮工法により、絶縁筒挿入に必要な力作業は一切不要です。
- あらかじめケーブルに通しておく部材を1つの部材に集約（オールインワン構造）することで、部品点数が少なく、よりわかりやすい工法を実現しました。
- 絶縁筒本体部材の最外層内部にパテを内蔵することで、面倒な防水テープ巻き処理を完全に省略しました。
- オールインワン構造、パテ内蔵による作業性向上で、従来の常温収縮形接続材に比べ、約1/2の作業時間短縮（当社比）を実現しました。
- あらかじめケーブルに通しておく部材の退避スペースを短尺化したことで、マンホール、ハンドホールといった狭所での作業が可能です。
- 施工後、直ちに耐電圧試験や通電が可能です。
- 熱収縮やはんだ上げ工程がないため、火気・熱源を必要とせず安全です。
- 完全防水で作業環境を選ばず、スリムでコンパクトな仕上がりとなります。（JIS C 0920 IPX8 相当 社内試験）
- JCAA A 503 に準拠。JCAA A 503「22kV・33kV 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用直線接続部性能規格」の22kVの部に準拠します。

※本接続部に使用する「シェアボルトコネクタ」の取り付けには専用工具を使用してください。規定された専用工具を使用しない場合は、所定の性能を満たさない可能性があります。専用工具については弊社にお問い合わせください。

キット構成



仕上り図

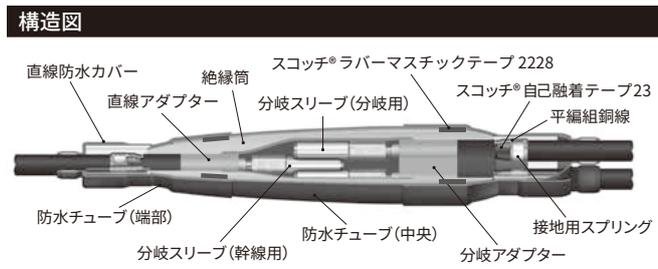


No.	名称
1	導体接続管（シェアボルトコネクタ）
2	絶縁筒
3	3M™ 自己融着性テープ 23
4	接地用スプリング
5	平編組銅線
6	防水保護層
7	防水チューブ（中央）
8	防水チューブ（端部）
9	防水パテ

導体断面積 (mm ²)	各部の寸法 (mm)			
	A	E	F	H
60 ~ 200	135	355	635	77
250 ~ 325	155	415	700	83

常温収縮チューブ工法

3M™ 22kV Y分岐接続 B22CS シリーズ



キットの種類 | 適用ケーブル：CV/EM-CE 単心

種類	適用ケーブル			
	公称電圧	導体種類	導体形状	
B22CS-N4-60(XXX-YYY)	22kV	銅導体	円形圧縮	
B22CS-N4-100(XXX-YYY)				幹線 60、分岐 250 以下 -250 以下
B22CS-N4-150(XXX-YYY)				幹線 100、分岐 250 以下 -250 以下
B22CS-N4-200(XXX-YYY)				幹線 150、分岐 250 以下 -250 以下
B22CS-N4-250(XXX-YYY)				幹線 200、分岐 250 以下 -250 以下
B22CS-N4-325(XXX-YYY)				幹線 250、分岐 250 以下 -250 以下
B22CS-N4-400(XXX-YYY)				幹線 325、分岐 500 以下 -500 以下
B22CS-N4-400(XXX-YYY)			幹線 400、分岐 500 以下 -500 以下	

※本キットは、圧縮タイプの接続子を含みます。
 ※付属の接続子は円形圧縮導体用が標準となります
 ※遮水層が含まれるケーブルに関しては事前に当社へ使用可否についてお問い合わせください。

作業手順

- 各接続子に位置マーキングし、それぞれを圧縮する。
- 収縮部材をケーブルに挿入する。
- ケーブルにアダプターを装着し、接続子を接続する。(ボルト止め)
- 絶縁筒本体を規定の位置に装着し、両端部の平編銅線を接続する。
- 防水チューブ(幹線側、分岐側)を規定の位置に移動させ、装着する。
- 完成。

分岐アダプタ、絶縁筒など各種ゴム部材に常温収縮工法を採用した3M独自の最新工法。

特長 NETIS 登録工法 (登録番号：KT-160052-VE)

- 常温収縮工法を採用したY分岐接続材料で、力作業を必要とせず、かつ施工時間の大幅な短縮が図れます。
- 幹線・分岐側それぞれに常温収縮のアダプターを装着し、アダプター、接続子(スリーブ)全体に絶縁筒本体を装着するという3M独自の最新工法です。
- 絶縁筒本体にはオールインワン構造を採用し、本体最外層内部にパテを内蔵することで、面倒な防水テープ巻き処理を完全に省略しました。テープ巻き工程は、ケーブル遮蔽接続処理部のみ。
- あらかじめケーブルに通しておく部材の退避スペース短尺化により、マンホール、ハンドホールといった狭所での作業が可能です。
※適用可能寸法：2,100mm以上。ただし、ケーブルの取り回しや現場の状況などにより、多少前後します。
- 施工後、すぐに耐電圧試験や通電が可能です。
- 熱収縮やはんだ上げ工程がないため、火気・熱源を必要とせず安全です。
- 完全防水で作業環境を選ばず、スリムでコンパクトな仕上がりととなります。
- JCAA A 503に準拠。
JCAA A 503「22kV・33kV架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用直線接続部性能規格」の22kVの部に準拠します。

キット構成 ※本キットは、CV単心用です。



仕上り図

No.	各部の名称	型番	寸法(mm)		
			全長 A	最大外径部 B	スリーブ長さ C
1	常温収縮絶縁筒(防水チューブ付き)				
1-1	平編組線(1に内蔵)				
1-2	外部導電補強層(1に内蔵)	B22CS-N4-60(XXX-YYY)	900	130	145
1-3	防水保護層(1に内蔵)	B22CS-N4-100(XXX-YYY)			
1-4	防水チューブ(中央)	B22CS-N4-150(XXX-YYY)			
2	常温収縮分岐アダプタ	B22CS-N4-200(XXX-YYY)	960	150	210
3	常温収縮直線アダプタ	B22CS-N4-250(XXX-YYY)			
4	常温収縮分岐防水カバー	B22CS-N4-325(XXX-YYY)			
4-1	防水チューブ(端部)(4に内蔵)	B22CS-N4-400(XXX-YYY)			
4-2	プラスチックコア(4に内蔵)				
4-3	チクルパテ(4に内蔵)				
5	常温収縮直線防水カバー				
5-1	防水チューブ(端部)(5に内蔵)				
5-2	プラスチックコア(5に内蔵)				
5-3	チクルパテ(5に内蔵)				
6	分岐接続スリーブ				
7	分岐接続スリーブ用ボルト・ナットセット				
8	接地用スプリング				
9	しゃへい接続用平編組線				
10	平編組線接続用圧着スリーブ				
11	3M™ 絶縁性自己融着テープ 23				
12	3M™ ラバーマスタックテープ 2228				

※ XXX-YYYは選定したケーブル導体サイズになります。
 例) 幹線325mm²、分岐線100mm²-150mm²の場合
 型番はB22CS-N4-325(100-150)となります。

常温収縮チューブ工法

3M™ 22kV PST 端末-EM T22PSシリーズ

屋外・重塩害用



屋内用



導体 サイズ (mm ²)	キット型番			
	屋内用		屋外・重塩害用	
	CVT	CV 単心	CVT	CV 単心
60	T22PS-R4-I60(N)-EM	T22PS-N4-I60(N)-EM	T22PS-R4-O60(N)-EM	T22PS-N4-O60(N)-EM
100	T22PS-R4-I100(N)-EM	T22PS-N4-I100(N)-EM	T22PS-R4-O100(N)-EM	T22PS-N4-O100(N)-EM
150	T22PS-R4-I150(N)-EM	T22PS-N4-I150(N)-EM	T22PS-R4-O150(N)-EM	T22PS-N4-O150(N)-EM
200	T22PS-R4-I200(N)-EM	T22PS-N4-I200(N)-EM	T22PS-R4-O200(N)-EM	T22PS-N4-O200(N)-EM
250	T22PS-R4-I250(N)-EM	T22PS-N4-I250(N)-EM	T22PS-R4-O250(N)-EM	T22PS-N4-O250(N)-EM
325	T22PS-R4-I325(N)-EM	T22PS-N4-I325(N)-EM	T22PS-R4-O325(N)-EM	T22PS-N4-O325(N)-EM
400	T22PS-R4-I400(N)-EM	T22PS-N4-I400(N)-EM	T22PS-R4-O400(N)-EM	T22PS-N4-O400(N)-EM

※ CVT 用は、JIS 圧縮端子 (2ツ穴仕様)、多心用ブラケットをキットに含みます。
 ※ CV 単心用は、キットに端子を含みません。
 ※ 4ツ穴端子など、キット構成における特別なご要望に対しては、CV 単心用キットでの組合せにて対応が可能です。
 ※ 遮水層が含まれるケーブルに関しては、当社へ使用可否についてお問い合わせ下さい。
 ※ 上記に記載のないサイズのご要望の際は当社へお問い合わせください。

軽量でコンパクト。火気不要で安全。外被笠付チューブを逆さに装着することで、逆笠取付け (キャビネットマウント) にも対応。

特長

- 3M 独自の常温収縮技術による最小限の部材構成で施工時間の短縮を実現しました。
※ 防水テープ・電界緩和テープ不要
- ケーブルシュリンクバック抑制効果を付加 (当社規定の試験方法に基づき検証)
- シリコン製外被を採用することにより軽量化を実現。作業中の落下や飛来物などで割れることはありません。
- 材料や構造の最適化により更なるコンパクト化を実現。
仕上がり寸法の比較 (ケーブルサイズ 60mm²)
【屋内】当社従来品 685mm → 当該品 445mm
【屋外・重塩害用】当社従来品 600mm → 当該品 485mm
- 火気・熱源を必要としないため安全です。
- JCAA A 501 (屋内用) 及び JCAA A 502 (屋外・重塩害用) に準拠。
JCAA A 501 「22kV・33kV 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル屋内終端接続部」、
 JCAA A 502 「22kV・33kV 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル屋外終端接続部」の
 22kV の部に準拠します。

シュリンクバック現象とは

ケーブル製造時の残留応力が日射や通電等によるヒートサイクルにより開放されシースが収縮する事象をいいます。端末部においてシュリンクバック現象が発生すると、シース端部が露出して水がケーブルに浸入したり、遮蔽銅テープが破断して絶縁破壊に至ることがあります。

性能

商用周波耐電圧	57kV 連続 3 時間に耐えること
雷インパルス耐電圧	230kV (負極性)、3 回に耐えること
商用周波電圧部分放電	17kV で 10pC 以下 (長期課通電後は 50pC 以下) のこと
長期課通電	27kV、導体温度：90°C、30 回に耐えること
気密 (内圧)	49kPa、1 時間でエアリークを生じないこと
直流耐電圧	64kV (負極性)、1 時間 (長期課通電後は 58kV (負極性)、10 分間) に耐えること
汚損閃絡	0.01mg/cm ² (屋内用)、0.06mg/cm ² (屋外用) で 23kV 以上のこと
注水閃絡 (屋外用のみ)	44kV 以上のこと

※ JCAA A 501 「22kV・33kV 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル屋内終端接続部」、
 JCAA A 502 「22kV・33kV 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル屋外終端接続部」の
 22kV の部に準拠します。
 <参考> 屋外用は、汚損閃絡：0.35mg/cm² (耐塩害性能規格) をクリアする性能を有します。

作業手順

CVT、EM-CET/屋内用



1 接地用クランプをケーブルしゃへい銅テープ上にはめ込む



2 電界緩和と材料入りチューブを装着する



3 笠付常温収縮チューブ (端末外被) を装着する



4 完成

CVT、EM-CET/屋外・重塩害用



1 接地用クランプをケーブルしゃへい銅テープ上にはめ込む



2 電界緩和と材料入りチューブを装着する



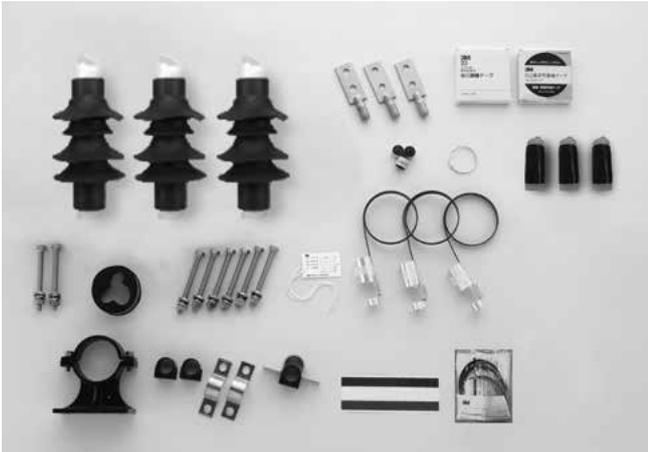
3 笠付常温収縮チューブ (端末外被) を装着する



4 完成

キット構成

屋外・重塩害用



No.	構成材料	単位	数量	
			CVT用	CV単芯用
1	圧縮端子	個	3	—*
2	端末外被	個	3	1
3	電界緩和材料入りチューブ	個	3	1
4	3M [®] 自己融着性テープ 23	巻	3	1
5	接地用クランプ	個	3	1
6	3M [®] フィットテープ	巻	3	1
7	単心用サドルクランプ	個	3	1
8	サドル用ゴムブッシュ	個	3	1
9	サドル用締付ボルト	組	6	2
10	多心用ブラケット	個	1	0
11	ブラケット用ゴムスペーサー	個	1	0
12	ブラケット用締付ボルト	組	2	0
13	相色別テープ	組	1	1
14	施工札	個	1	1
15	ケーブルクリーナー	缶	3	1
16	すずめっき軟銅線	個	3	1
17	作業説明書	部	1	1
18	作業ゲージ	枚	3	1

屋内用



No.	構成材料	単位	数量	
			CVT用	CV単芯用
1	圧縮端子	個	3	—*
2	端末外被	個	3	1
3	電界緩和材料入りチューブ	個	3	1
4	3M [®] 自己融着性テープ 23	巻	3	1
5	接地用クランプ	個	3	1
6	3M [®] フィットテープ	巻	3	1
7	多心用ブラケット	個	1	0
8	ブラケット用ゴムスペーサー	個	1	0
9	ブラケット用締付ボルト	組	2	0
10	相色別テープ	組	1	1
11	施工札	個	1	1
12	ケーブルクリーナー	缶	3	1
13	すずめっき軟銅線	個	3	1
14	作業説明書	部	1	1
15	作業ゲージ	枚	3	1

作業手順を公開
しております

<https://www.youtube.com/watch?v=vaYz6lurvXQ>

QR コード

作業手順を公開
しております

<https://www.youtube.com/watch?v=inLviIS5Qrs>

QR コード

※ 屋内 CV 単芯用は、端子および単心用固定部材を含まない構成を標準とします。

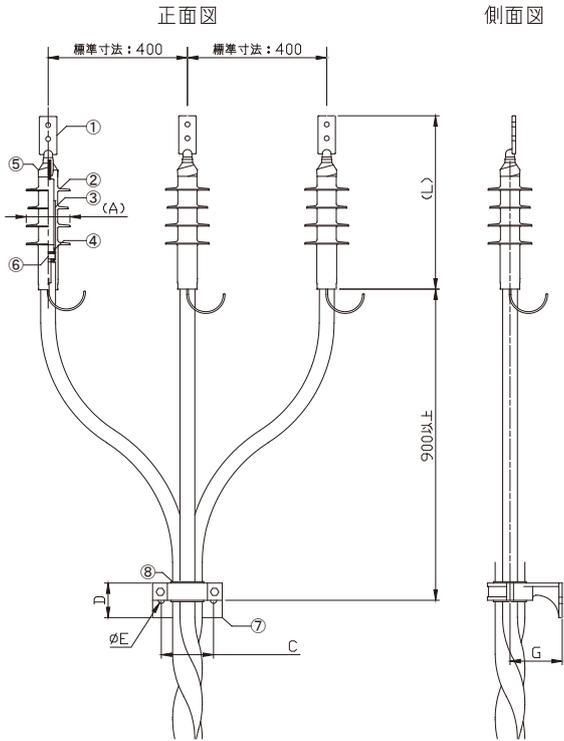
※ 屋外 CV 単芯用は、端子を含まない構成を標準とします。

※ 端末外被、笠付端末外被には刃物等で傷を入れたり、切断しないでください。チューブの裂けなどの不具合が生じる場合があります。

3M™ 22kV PST 端末-EM T22PSシリーズ

仕上り図

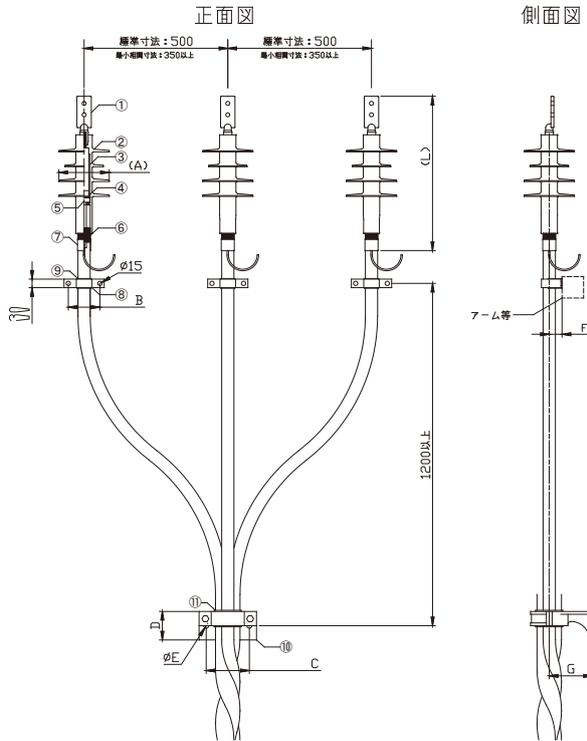
CVT/屋内用



ケーブルサイズ [mm ²]	各部の寸法 [mm]						備考
	A	C	D	E	G	L	
60	100	110	80	14	110	445	JIS端子
100	100	110	80	14	110	461	JIS端子
150	100	110	80	14	110	481	JIS端子
200	103	110	80	14	110	492	JIS端子
250	103	120	90	14	120	515	JIS端子
325	103	150	100	18	140	520	JIS端子
400	105	150	100	18	140	532	JIS端子
500	105	170	100	18	150	532	JIS端子
600	105	170	100	18	150	572	JIS端子

番号	品名
1	圧縮端子*
2	端末外被
3	電界緩和材料入りチューブ
4	自己融着性テープ No.23
5	フィットテープ
6	接地用クランプ
7	多心用ブラケット
8	ブラケット用ゴムスペーサー

CVT/屋外・重塩害用

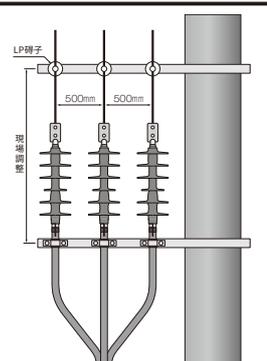


ケーブルサイズ [mm ²]	各部の寸法 [mm]								備考
	A	B	C	D	E	F	G	L	
60	150	90	110	80	14	23	110	485	JIS端子
100	150	100	110	80	14	28	110	501	JIS端子
150	150	100	110	80	14	28	110	521	JIS端子
200	155	100	110	80	14	28	110	532	JIS端子
250	155	110	120	90	14	34	120	560	JIS端子
325	155	110	150	100	18	34	140	565	JIS端子
400	160	110	150	100	18	34	140	572	JIS端子
500	160	120	170	100	18	39	150	572	JIS端子
600	160	120	170	100	18	39	150	612	JIS端子

番号	品名	番号	品名
1	圧縮端子	7	フィットテープ
2	端末外被	8	単心用サドルクランプ
3	電界緩和材料入りチューブ	9	サドル用ゴムブッシュ
4	自己融着性テープ No.23	10	多心用ブラケット
5	接地用クランプ	11	ブラケット用ゴムスペーサー
6	カレントコレクタ		

屋外端末の装柱について

右図に示すように、LP 碍子を介してリード線を腕金に固定することを推奨します。

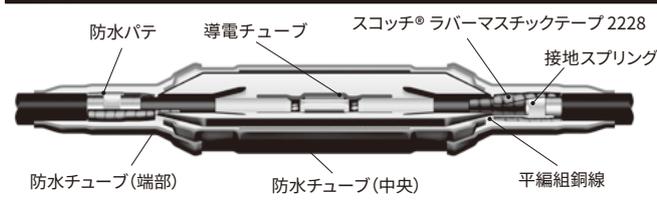


常温収縮チューブ工法

3M™ コンパクトプライス 33-EM
S33CS-N4 シリーズ (圧縮スリーブ仕様)



構造図



キットの種類

適用導体サイズ (mm²) : 60・100・150・200・250・325・400・500・600
 キット型番 : CV単心、EM-CE単心用 S33CS-N4-□-EM
 ※ CVT、EM-CETの場合は3キット必要となります。
 ※ 本キットは、圧縮タイプの接続子を含みます。
 ※ 付属の接続子は円形圧縮導体用が標準となります。
 ※ 遮水層が含まれるケーブルに関しては事前に当社へ使用可否についてお問い合わせください。

作業手順

- 1 ケーブルを段剥き処理し、絶縁筒本体をケーブルに挿入する。
- 2 導体接続子を圧縮後、導体接続管上に導電性チューブを取り付ける。その後専用グリースを処理部の指定位置に塗布する。
- 3 規定の位置に絶縁筒を装着する。
- 4 絶縁筒両端部の平編組銅線を接地用スプリングで固定する。
- 5 平編組銅線の余長を切断し、金属露出部全体にスコッチ®自己融着性テープ23を1往復巻く。
- 6 防水チューブを3で装着した絶縁筒を中心に、両端部に移動させ、絶縁筒上の規定の位置に合わせ、装着する。
- 7 完成

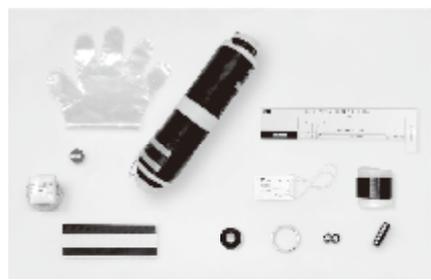
オールインワン構造により、コンパクト化、施工時間の短縮、狭所での作業のしやすさを実現しました。

特長

- 常温収縮工法により、絶縁筒挿入に必要な力作業は一切不要です。
- あらかじめケーブルに通しておく部材を1つの部材に集約(オールインワン構造)することで、部品点数が少なく、よりわかりやすい工法を実現しました。
- 絶縁筒本体部材の最外層内部にパテを内蔵することで、面倒な防水テープ巻き処理を完全に省略しました。テープ巻き工程は、ケーブル遮蔽接続処理部のみ。
- オールインワン構造、パテ内蔵による作業性向上で、従来の常温収縮形接続材に比べ、約1/2の作業時間短縮(当社比)を実現しました。
- あらかじめケーブルに通しておく部材の退避スペースを短尺化したことで、マンホール、ハンドホールといった狭所での作業が可能です。
- 施工後、すぐに耐電圧試験や通電が可能です。
- 熱収縮やはんだ上げ工程がないため、火気・熱源を必要とせず安全です。
- 完全防水で作業環境を選ばず、スリムでコンパクトな仕上がりとなります。(JIS C 0920 IPX8 相当 社内試験)
- JCAA A 503に準拠。
JCAA A 503「22kV・33kV架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用直線接続部性能規格」の33kVの部に準拠します。

適用可能寸法 :
 60-200mm² : 1800mm 以上
 250-600mm² : 2000mm 以上
 ※ケーブルの取り回し状況などによっては、適用できない場合があります。

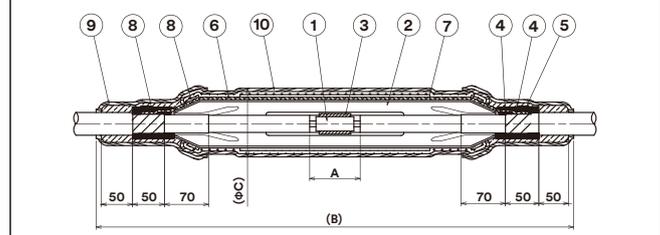
キット構成



作業手順を公開しております
http://go.3M.com/ja_emd_s33cs

 QRコード

仕上り図



No.	各部の名称	各部の寸法 (mm)			
		導体サイズ (mm ²)	A	B	C
1	導体接続管				
2	絶縁筒	60	63	790	94
3	常温収縮導電チューブ	100	63	790	95
4	スコッチ®自己融着性テープ23	150	85	790	97
5	接地用スプリング	200	85	790	99
6	平編組銅線	250	95	830	101
7	防水保護層	325	95	830	103
8	防水パテ	400	100	830	103
9	防水チューブ(端部)	500	110	830	107
10	防水チューブ(中央)	600	170	830	107

常温収縮チューブ工法 接続

常温収縮チューブ工法

3M™ コンパクトプライス 33-EM S33CS-N5 シリーズ (シェアボルトコネクタ仕様)



構造図

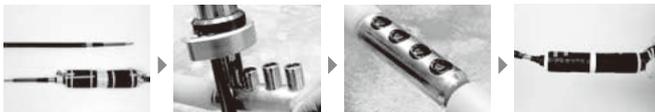


選定表

適応ケーブル	導体断面積 (mm ²)	キット型番	接続子
33kV CV,EM-CE	60	S33CS-N5-60/200	シェアボルトコネクタ
	100		
	150		
	200	S33CS-N5-250/400	
	250		
	325		
	400		

※遮水層が含まれるケーブルに関しては事前に当社へ使用可否についてお問い合わせください。
 ※上記に記載のないサイズのご要望の際は当社へお問い合わせください。
 ※トリプレックスケーブルにご使用の場合は当該品を3キットご用意ください。
 ※付属の接続子は円形圧縮導体用が標準となります。

作業手順



1 ケーブルを段剥き処理し、絶縁筒本体をケーブルに挿入する。



2 専用の工具をセットして、外側のボルトから締め込む。



3 キャップをボルトをねじ切った個所に取り付け、アルミ箔テープを巻き付ける。



4 規定の位置に絶縁筒を装着する。ここでは黄色リボンを引抜く。



5 絶縁筒両端部の平編組銅線を接地用スプリングで固定する。



6 平編組銅線の余長を切断し、金属露出部にスコッチ®自己融着テープ23を1往復巻く。



7 防水チューブを 4 で装着した絶縁筒を中心に、両端部を移動させ、絶縁筒上の規定の位置に合わせ、装着する。



8 完成

圧縮接続より簡単、現場の負担を減らすシェアボルトコネクタ仕様が新たに追加されました。

特長

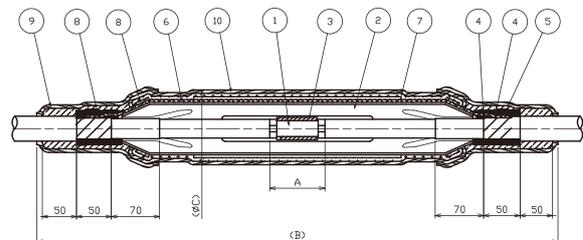
- 導体接続管(接続子)を取り付ける際に、圧着工具もしくは圧縮工具が不要です。
- 導体接続管(接続子)を導体に挿入し、ネジを締めこむことにより取り付けます。
また、指定のトルクに達するとネジがねじ切れる構造となっているため特別なトルク管理も不要です。
- 1つの導体接続管(接続子)で複数の導体サイズに対応(異径接続に対応)するため、様々な施工パターンで活用できます。
- 常温収縮工法により、絶縁筒挿入に必要な力作業は一切不要です。
- あらかじめケーブルに通しておく部材を1つの部材に集約(オールインワン構造)することで、部品点数が少なく、よりわかりやすい工法を実現しました。
- 絶縁筒本体部材の最外層内部にパテを内蔵することで、面倒な防水テープ巻き処理を完全に省略しました。
- オールインワン構造、パテ内蔵による作業性向上で、従来の常温収縮形接続材に比べ、約1/2の作業時間短縮(当社比)を実現しました。
- あらかじめケーブルに通しておく部材の退避スペースを短尺化したことで、マンホール、ハンドホールといった狭所での作業が可能です。
- 施工後、直ちに耐電圧試験や通電が可能です。
- 熱収縮やはんた上げ工程がないため、火気・熱源を必要とせず安全です。
- 完全防水で作業環境を選ばず、スリムでコンパクトな仕上がりとなります。(JIS C 0920 IPX8 相当 社内試験)
- JCAA A 503 に準拠。JCAA A 503「22kV・33kV 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用直線接続部性能規格」の22kVの部に準拠します。

※本接続部に使用する「シェアボルトコネクタ」の取り付けには専用工具を使用してください。規定された専用工具を使用しない場合は、所定の性能を満たさない可能性があります。専用工具については弊社にお問い合わせください。

キット構成



仕上り図



No.	各部の名称
1	導体接続管
2	絶縁筒
3	アルミテープ
4	No.23 自己融着性テープ
5	接地用スプリング
6	平編組銅線
7	防水保護層
8	防水パテ
9	防水チューブ(中央)
10	防水チューブ(端部)

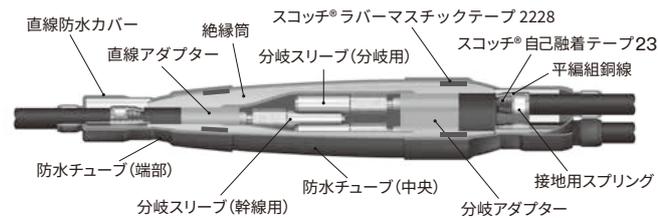
導体断面積 (mm ²)	各部の寸法 (mm)		
	A	B	C
60	135	790	94
100	135	790	95
150	135	790	97
200	135	790	99
250	175	830	101
325	175	830	103
400	175	830	105

常温収縮チューブ工法

3M™ 33kV Y 分岐接続 B33CS シリーズ



構造図



キットの種類 | 適用ケーブル：CV/EM-CE 単心

種類	適用ケーブル			
	公称電圧	導体種類	導体形状	導体断面積 (mm ²)
B33CS-N4-60(XXX-YYY)	33kV	銅導体	円形圧縮	幹線 60、分岐 150 以下 -150 以下
B33CS-N4-100(XXX-YYY)				幹線 100、分岐 150 以下 -150 以下
B33CS-N4-150(XXX-YYY)				幹線 150、分岐 150 以下 -150 以下
B33CS-N4-200(XXX-YYY)				幹線 200、分岐 250 以下 -600 以下
B33CS-N4-250(XXX-YYY)				幹線 250、分岐 250 以下 -600 以下
B33CS-N4-325(XXX-YYY)				幹線 325、分岐 250 以下 -600 以下
B33CS-N4-400(XXX-YYY)				幹線 400、分岐 250 以下 -600 以下
B33CS-N4-500(XXX-YYY)				幹線 500、分岐 250 以下 -600 以下
B33CS-N4-600(XXX-YYY)				幹線 600、分岐 250 以下 -600 以下

※本キットは、圧縮タイプの接続子を含みます。
 ※付属の接続子は円形圧縮導体用が標準となります
 ※適水層が含まれるケーブルに関しては事前に当社へ使用可否についてお問い合わせください。

作業手順

- 各接続子に位置マーキングし、それぞれを圧縮する。
- 収縮部材をケーブルに挿入する。
- ケーブルにアダプターを装着し、接続子を接続する。(ボルト)
- 絶縁筒本体を規定の位置に装着し、両端部の平編銅線を接続する。
- 防水チューブ(幹線側、分岐側)を規定の位置に移動させ、装着する。
- 完成。

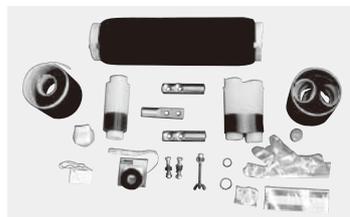
分岐アダプタ、絶縁筒など各種ゴム部材に常温収縮工法を採用した3M独自の最新工法。

特長

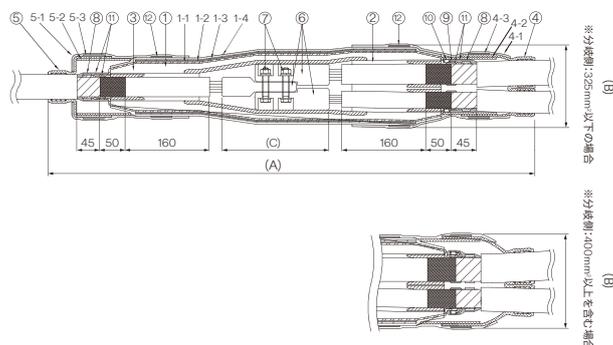
- 常温収縮工法を採用したY分岐接続材料で、力作業を必要とせず、かつ施工時間の大幅な短縮が図れます。
- 幹線・分岐側それぞれに常温収縮のアダプターを装着し、アダプター、接続子(スリーブ)全体に絶縁筒本体を装着するという3M独自の最新工法です。
- 絶縁筒本体にはオールインワン構造を採用し、本体最外層内部にパテを内蔵することで、面倒な防水テープ巻き処理を完全に省略しました。テープ巻き工程は、ケーブル遮蔽接続処理部のみ。
- あらかじめケーブルに通しておく部材の退避スペース短尺化により、マンホール、ハンドホールといった狭所での作業が可能です。
※適用可能寸法 2,100mm 以上。ただしケーブルの取り回しや現場の状況などにより、多少前後します。
- 施工後、すぐに耐電圧試験や通電が可能です。
- 熱収縮やはんだ上げ工程がないため、火気・熱源を必要とせず安全です。
- 完全防水で作業環境を選ばず、スリムでコンパクトな仕上がりととなります。(JIS C 0920 IPX8 相当社内試験)
- JCAA A 503 に準拠。
JCAA A 503「22kV・33kV 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用直線接続部性能規格」の33kVの部に準拠します。

キット構成

※本キットは、CV、EM-CE単心用です。



仕上り図



No.	各部の名称
1	常温収縮絶縁筒(防水チューブ付き)
1-1	平編組線 (1に内蔵)
1-2	外部導電補強層 (1に内蔵)
1-3	防水保護層 (1に内蔵)
1-4	防水チューブ (中央)
2	常温収縮分岐アダプタ
3	常温収縮直線アダプタ
4	常温収縮分岐防水カバー
4-1	防水チューブ (端部) (4に内蔵)

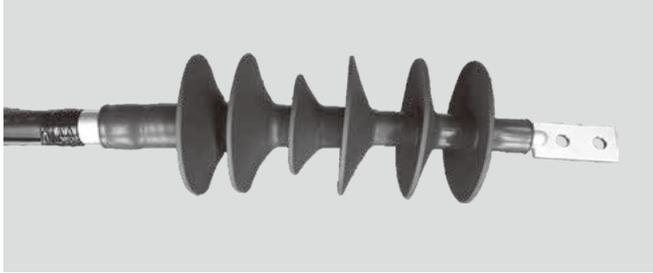
No.	各部の名称
5	常温収縮直線防水カバー
5-1	防水チューブ (端部) (5に内蔵)
6	分岐接続スリーブ
7	分岐接続スリーブ用ボルト・ナットセット
8	接地用スプリング
9	しゃへい接続用平編組線
10	平編組線接続用圧着スリーブ
11	スコッチ® 絶縁性自己融着テープ 23
12	スコッチ® ラバーマッシュアップテープ 2228

型番	寸法 (mm)			
	全長 A	最大外径部 B		
		分岐側 325mm ² 以下の場合	分岐側 400mm ² 以上を含む場合	スリーブ長さ C
B33CS-N4-60(XXX-YYY)	900	130	-	145
B33CS-N4-100(XXX-YYY)				
B33CS-N4-150(XXX-YYY)				
B33CS-N4-200(XXX-YYY)	960	150	170	210
B33CS-N4-250(XXX-YYY)				
B33CS-N4-325(XXX-YYY)				
B33CS-N4-400(XXX-YYY)				
B33CS-N4-500(XXX-YYY)				
B33CS-N4-600(XXX-YYY)				

※XXX-YYYは選定したケーブル導体サイズになります。
 例) 幹線 325mm²、分岐線 100mm²-150mm²の場合型番は B33CS-N4-325 (100-150) となります。

常温収縮チューブ工法

3M™ 33kV PST 端末-EM T33PSシリーズ



導体サイズ (mm ²)	キット型番	
	CVT	CV 単心
60	T33PS-R4-60(N)-EM	T33PS-NX-60(N)-EM
100	T33PS-R4-100(N)-EM	T33PS-NX-100(N)-EM
150	T33PS-R4-150(N)-EM	T33PS-NX-150(N)-EM
200	T33PS-R4-200(N)-EM	T33PS-NX-200(N)-EM
250	T33PS-R4-250(N)-EM	T33PS-NX-250(N)-EM
325	T33PS-R4-325(N)-EM	T33PS-NX-325(N)-EM
400	T33PS-R4-400(N)-EM	T33PS-NX-400(N)-EM
500	T33PS-R4-500(N)-EM	T33PS-NX-500(N)-EM
600	T33PS-R4-600(N)-EM	T33PS-NX-600(N)-EM

軽量でコンパクト。火気不要で安全。ケーブルシュリンクバック抑制効果も付与。

特長

- 3M独自のオールインワン構造と常温収縮技術により最小限の部材構成で施工時間の短縮を実現しました。
- 屋内・屋外・重塩害共用。 ※汚損閃絡試験：重塩害性能規格の0.35mg/cm²クリア
- シリコン製外被を採用することにより軽量化実現。作業中の落下や飛来物などで割れることはありません。
- 材料や構造の最適化により更なるコンパクト化を実現。仕上がり寸法の比較（ケーブルサイズ60mm²）：当社従来品720mm → 当該品605mm
- 火気・熱源を必要としないため安全。
- ケーブルシュリンクバック抑制効果を付加（当社規定の試験方法に基づき検証）
- JCAA A 502「22kV・33kV 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用屋外終端接続部」の33kV部に準拠

シュリンクバック現象とは

ケーブル製造時の残留応力が日射や通電等によるヒートサイクルにより開放され、シースが収縮する事象をいいます。端末部においてシュリンクバック現象が発生すると、シース端部が露出して水がケーブルに浸入したり、遮蔽銅テープが破断して絶縁破壊に至ることがあります。

性能

商用周波耐電圧	86kV連続3時間に耐えること
雷インパルス耐電圧	305kV（負極性）、3回に耐えること
商用周波電圧部分放電	26kVで10pC以下（長期課通電後は50pC以下）のこと
長期課通電	40kV、導体温度：90℃、30回に耐えること
気密（内圧）	49kPa、1時間でエアリークを生じないこと
直流耐電圧	95kV（負極性）、1時間（長期課通電後は87kV（負極性）、10分間）に耐えること
汚損閃絡	0.35mg/cm ² で34.5kV以上のこと
注水閃絡（屋外用のみ）	63kV以上のこと

この性能は、JCAA A 502「22kV・33kV 架橋ポリエチレン絶縁電力ケーブル用屋外終端接続部性能」33kVの部を満たすものである。

作業手順

CVT、EM-CET/屋内・屋外・重塩害用



1 カレントコレクタ付接地用クランプを取付ける



2 電解緩和材料入りチューブの装着



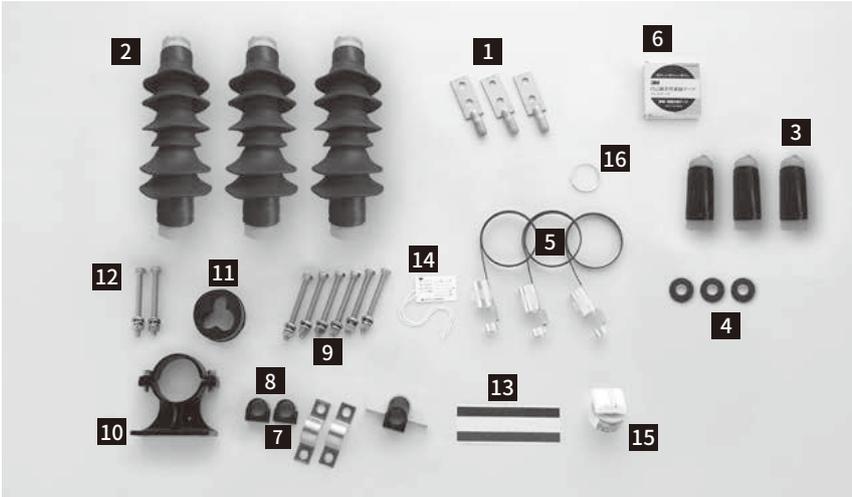
3 端子を取付け後、常温収縮チューブを装着する



4 完成

キット構成

CVT、EM-CET/屋内・屋外・重塩害用



※ 60～400mm²：単心用サドルクランプ、500mm²以上単心用ブラケット

No.	構成材料	単位	ケーブル導体断面積 [mm ²]		備考
			60～600		
			トリプレックス	単芯	
1	圧縮端子	個	3	—*	JIS型
2	端末外被	個	3	1	
3	電界緩和材料入りチューブ	個	3	1	
4	3M [®] 自己融着性テープ 23	巻	3	1	
5	接地用クランプ	個	3	1	カレントコレクタ付き
6	3M [®] フィットテープ	巻	3	1	20mm×10m
7	単心用サドルクランプ	個	3	1	(500/600mm ² ：単心用ブラケット)
8	サドル用ゴムブッシュ	個	3	1	(500/600mm ² ：含浸黄麻布)
9	サドル用締付ボルト	組	6	2	M12×130 (500/600mm ² ：M10×110)
10	多心用ブラケット	個	1	0	
11	ブラケット用ゴムスペーサー	個	1	0	
12	ブラケット用締付ボルト	組	2	0	M12×130
13	相色別テープ	組	1	1	赤、白、青
14	施工札	個	1	1	ナイロンロープ
15	ケーブルクリーナー	缶	3	1	
16	すずめつき軟銅線	個	3	1	φ1mm×1m
17	作業説明書	部	1	1	構成材料表付き
18	作業ゲージ	枚	3	1	

*端子は、単心仕様キットには含まれておりません。別途、ご購入ください。

※ 屋内CV 単心用は、端子および単心用固定部材を含まない構成を標準とします。

※ 屋外CV 単心用は、端子を含まない構成を標準とします。

※ 端末外被、笠付端末外被には刃物等で傷を入れたり、切断しないでください。チューブの裂けなどの不具合が生じる場合があります。

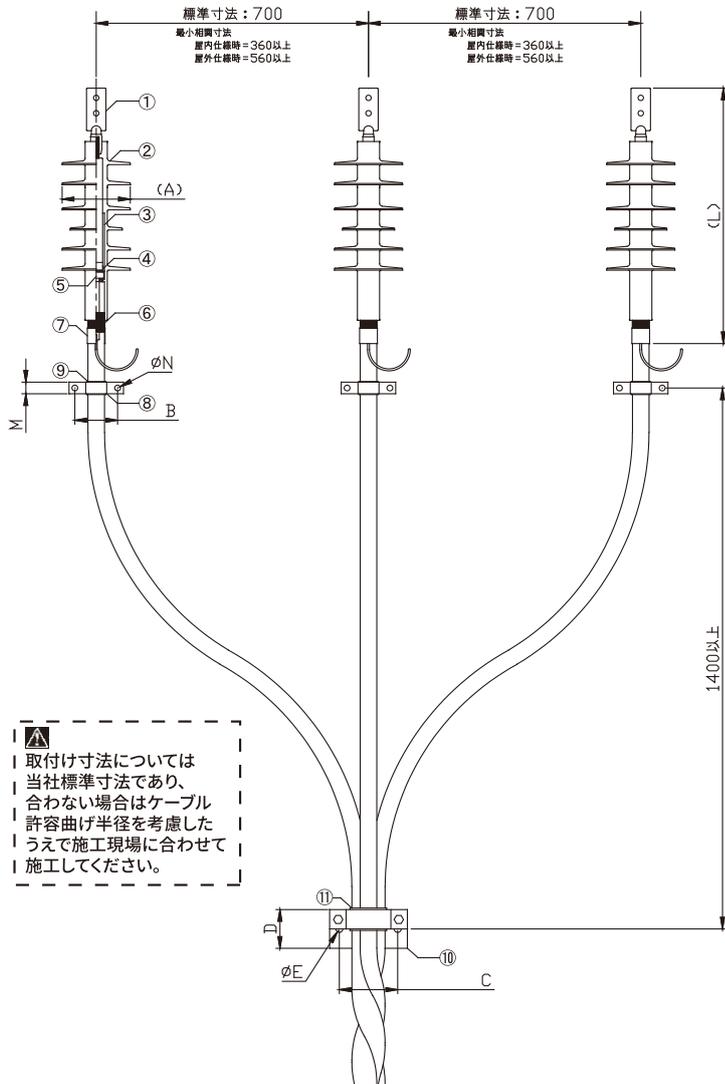
作業手順を公開
しております

http://go.3M.com/jp_emd_t33ps_video

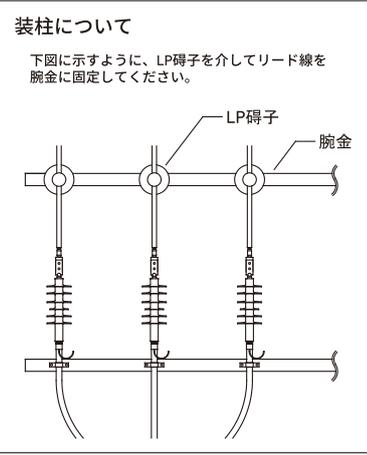
QR コード

3M™ 33kV PST 端末-EM T33PSシリーズ

仕上り図



⚠ 取付け寸法については当社標準寸法であり、合わない場合はケーブル許容曲げ半径を考慮したうえで施工現場に合わせて施工してください。



番号	品名
1	圧縮端子*
2	端末外被
3	電界緩和材料入りチューブ
4	自己融着性テープNo.23
5	接地用クランプ
6	カレントコレクタ
7	フィットテープ
8	単心用サドルクランプ**
9	サドル用ゴムブッシュ***
10	多心用ブラケット*
11	ブラケット用ゴムスペーサー*

* 単心キットには含まれません。
 ** 500/600mm²では、単心用ブラケットとなります。
 *** 500/600mm²では、含浸黄麻布となります。

ケーブルサイズ [mm ²]	各部の寸法 [mm]								備考
	A	B	C	D	E	L	M	N	
60	150	100	110	80	14	605	30	15	JIS端子
100	155	100	110	80	14	621	30	15	JIS端子
150	155	110	120	90	14	641	30	15	JIS端子
200	155	110	150	100	18	652	30	15	JIS端子
250	155	110	150	100	18	680	30	15	JIS端子
325	160	120	170	100	18	685	30	15	JIS端子
400	160	120	170	100	18	692	30	15	JIS端子
500	160	80	170	100	18	692	70	14	JIS端子
600	160	80	170	100	18	732	70	14	JIS端子

⚠ B,C,D,E,M,N寸法については当社標準選定サドルおよびブラケットの場合であり、ご要望に応じて変わる場合があります。

常温収縮チューブ工法
端末

プレハブ差込工法

22kV/33kV CVT ケーブル用機器直結型デッドブレイク端末。IEC 規格 タイプC 型ブッシングに直結する「フォア-T 端末」と、それに連結する「サブ-T 端末」および「アレスタ」キットのフルラインナップで施工現場のニーズに対応します。

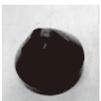
特長

- IEC タイプC 型ブッシングに取付けが可能です。(CENELEC EN 50180 および 50181 の C タイプブッシング)
- ねじ込み式 (シェアボルト) コネクタを採用し、圧縮工具が不要です。
- 熱収縮や半田上げ工程がないため、火気・熱源を必要とせず安全です。
- IEC 60502-4 に準拠した製品です。(アレスタ: IEC 60099-4 に準拠)

ケーブル 導体断面積 (mm ²)	22kV			33kV		
	フォア-T型端末	サブ-T型端末	アレスタ	フォア-T型端末	サブ-T型端末	アレスタ
60	EAT22FT-60	EAT22ST-60	EAT22ARR-10KA	EAT33FT-60	EAT33ST-60	EAT33ARR-10KA
100	EAT22FT-100	EAT22ST-100		EAT33FT-100	EAT33ST-100	
150	EAT22FT-150/200	EAT22ST-150/200		EAT33FT-150	EAT33ST-150	
200				EAT33FT-200	EAT33ST-200	
250	EAT22FT-250	-		EAT33FT-250	-	
325	EAT22FT-325/400			EAT33FT-325/400		
400						
適用範囲	IEC規格 type Cブッシングに取付けが可能	分岐・増設が必要な場所に使用。フォア-T型端末に背負わせるかたちで直接連結	フォア-T型端末に背負わせるかたちで直接連結(定格放電電流10kA仕様)	IEC規格 type Cブッシングに取付けが可能	分岐・増設が必要な場所に使用。フォア-T型端末に背負わせるかたちで直接連結	フォア-T型端末またはサブ-T型端末に背負わせるかたちで直接連結(定格放電電流10kA仕様)
規格	IEC 60502-4の性能規格に準拠	IEC 60502-4の性能規格に準拠	IEC60099-4の性能規格に準拠	IEC 60502-4の性能規格に準拠	IEC 60502-4の性能規格に準拠	IEC60099-4の性能規格に準拠
※1: キット構成は、3相分でのパッケージとなります。 ※2: サブ-T端末およびアレスタキットの連結・取付けには、同数量のフォア-T端末キットが必要です。 ※3: 他社品には連結・取付けできません。同シリーズのフォア-T型端末への連結専用となります。						

プレハブ差込工法
端末

耐圧試験用付属品 ※キット構成は3相分でのパッケージとなります。

製品名称	3M™ 22kV/33kV T 型機器直結端末絶縁ブッシング	
型番	EAT22/33-IT	
	エンドキャップ	 絶縁ブッシング

製品名称	3M™ 22kV/33kV T 型機器直結端末テストロッド	
型番	EAT22/33-TR	
	絶縁カバー	 テストロッド

構成部材	単位	数量	備考
絶縁ブッシング	個	3	エンドキャップ付き
エア抜きワイヤー	本	3	
ポリエチレン製手袋	双	3	
シリコングリース	個	2	30g/ 個
工法書	部	1	

構成部材	単位	数量	備考
テストロッド	個	3	絶縁カバー付き
エア抜きワイヤー	本	3	
ポリエチレン製手袋	双	3	
シリコングリース	個	2	30g/ 個
工法書	部	1	

作業手順を公開
しております

<https://www.youtube.com/watch?v=zOowEqIYsJQ>

EAT22FT シリーズ



作業手順を公開
しております

<https://www.youtube.com/watch?v=zOowEqIYsJQ>

EAT33FT シリーズ



3M™ 22kV T型機器直結端末 EAT22 シリーズ
 3M™ 33kV T型機器直結端末 EAT33 シリーズ

	フォア-T型	フォア-T型+サブ-T型	フォア-T型+アレスタ																																																														
22kV	<p>単位 (mm)</p>	<p>単位 (mm)</p>	<p>単位 (mm)</p>																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>各部の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>T型機器直結端末本体</td></tr> <tr><td>2</td><td>接続用ネジ部材</td></tr> <tr><td>3</td><td>エンドプラグ</td></tr> <tr><td>4</td><td>エンドキャップ</td></tr> <tr><td>5</td><td>端子</td></tr> <tr><td>6</td><td>チューブアダプタ</td></tr> <tr><td>7</td><td>端末本体接地線</td></tr> <tr><td>8</td><td>粘着性ポリエチレン絶縁テープ</td></tr> <tr><td>9</td><td>絶縁性自己融着テープ</td></tr> <tr><td>10</td><td>ケーブルしゃへい用接地線</td></tr> </tbody> </table>	番号	各部の名称	1	T型機器直結端末本体	2	接続用ネジ部材	3	エンドプラグ	4	エンドキャップ	5	端子	6	チューブアダプタ	7	端末本体接地線	8	粘着性ポリエチレン絶縁テープ	9	絶縁性自己融着テープ	10	ケーブルしゃへい用接地線	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>各部の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>T型機器直結端末 本体</td></tr> <tr><td>2</td><td>接続用ネジ部材</td></tr> <tr><td>3</td><td>エンドプラグ*</td></tr> <tr><td>4</td><td>エンドキャップ*</td></tr> <tr><td>5</td><td>Sub-T 接続用ロッド</td></tr> <tr><td>6</td><td>端子</td></tr> <tr><td>7</td><td>チューブアダプタ</td></tr> <tr><td>8</td><td>端末本体接地線</td></tr> <tr><td>9</td><td>粘着性ポリエチレン絶縁テープ</td></tr> <tr><td>10</td><td>絶縁性自己融着テープ</td></tr> <tr><td>12</td><td>ケーブルしゃへい用接地線</td></tr> </tbody> </table> <p>*非同梱部材 (EAT22FT シリーズの部材を転用)</p>	番号	各部の名称	1	T型機器直結端末 本体	2	接続用ネジ部材	3	エンドプラグ*	4	エンドキャップ*	5	Sub-T 接続用ロッド	6	端子	7	チューブアダプタ	8	端末本体接地線	9	粘着性ポリエチレン絶縁テープ	10	絶縁性自己融着テープ	12	ケーブルしゃへい用接地線	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>各部の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>T型機器直結端末 アレスタ本体</td></tr> <tr><td>2</td><td>接続用ネジ部材</td></tr> <tr><td>3</td><td>エンドプラグ*</td></tr> <tr><td>4</td><td>エンドキャップ*</td></tr> <tr><td>5</td><td>アレスタ接続用ロッド</td></tr> <tr><td>6</td><td>アレスタ本体接地線</td></tr> <tr><td>7</td><td>機器直結用接地線</td></tr> </tbody> </table> <p>*非同梱部材 (EAT22FT シリーズの部材を転用)</p>	番号	各部の名称	1	T型機器直結端末 アレスタ本体	2	接続用ネジ部材	3	エンドプラグ*	4	エンドキャップ*	5	アレスタ接続用ロッド	6	アレスタ本体接地線	7	機器直結用接地線
	番号	各部の名称																																																															
	1	T型機器直結端末本体																																																															
2	接続用ネジ部材																																																																
3	エンドプラグ																																																																
4	エンドキャップ																																																																
5	端子																																																																
6	チューブアダプタ																																																																
7	端末本体接地線																																																																
8	粘着性ポリエチレン絶縁テープ																																																																
9	絶縁性自己融着テープ																																																																
10	ケーブルしゃへい用接地線																																																																
番号	各部の名称																																																																
1	T型機器直結端末 本体																																																																
2	接続用ネジ部材																																																																
3	エンドプラグ*																																																																
4	エンドキャップ*																																																																
5	Sub-T 接続用ロッド																																																																
6	端子																																																																
7	チューブアダプタ																																																																
8	端末本体接地線																																																																
9	粘着性ポリエチレン絶縁テープ																																																																
10	絶縁性自己融着テープ																																																																
12	ケーブルしゃへい用接地線																																																																
番号	各部の名称																																																																
1	T型機器直結端末 アレスタ本体																																																																
2	接続用ネジ部材																																																																
3	エンドプラグ*																																																																
4	エンドキャップ*																																																																
5	アレスタ接続用ロッド																																																																
6	アレスタ本体接地線																																																																
7	機器直結用接地線																																																																
33kV	<p>単位 (mm)</p>	<p>単位 (mm)</p>	<p>単位 (mm)</p>																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>各部の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>T型機器直結端末本体</td></tr> <tr><td>2</td><td>接続用ネジ部材</td></tr> <tr><td>3</td><td>エンドプラグ</td></tr> <tr><td>4</td><td>エンドキャップ</td></tr> <tr><td>5</td><td>端子</td></tr> <tr><td>6</td><td>チューブアダプタ</td></tr> <tr><td>7</td><td>端末本体用接地線</td></tr> <tr><td>8</td><td>粘着性ポリエチレン絶縁テープ</td></tr> <tr><td>9</td><td>絶縁性自己融着テープ</td></tr> <tr><td>10</td><td>ケーブルしゃへい用接地線</td></tr> </tbody> </table>	番号	各部の名称	1	T型機器直結端末本体	2	接続用ネジ部材	3	エンドプラグ	4	エンドキャップ	5	端子	6	チューブアダプタ	7	端末本体用接地線	8	粘着性ポリエチレン絶縁テープ	9	絶縁性自己融着テープ	10	ケーブルしゃへい用接地線	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>各部の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>T型機器直結端末 本体</td></tr> <tr><td>2</td><td>接続用ネジ部材</td></tr> <tr><td>3</td><td>エンドプラグ*</td></tr> <tr><td>4</td><td>エンドキャップ*</td></tr> <tr><td>5</td><td>Sub-T 接続用ロッド</td></tr> <tr><td>6</td><td>端子</td></tr> <tr><td>7</td><td>チューブアダプタ</td></tr> <tr><td>8</td><td>端末本体接地線</td></tr> <tr><td>9</td><td>粘着性ポリエチレン絶縁テープ</td></tr> <tr><td>10</td><td>絶縁性自己融着テープ</td></tr> <tr><td>11</td><td>ケーブルしゃへい用接地線</td></tr> </tbody> </table> <p>*非同梱部材 (EAT33FT シリーズの部材を転用)</p>	番号	各部の名称	1	T型機器直結端末 本体	2	接続用ネジ部材	3	エンドプラグ*	4	エンドキャップ*	5	Sub-T 接続用ロッド	6	端子	7	チューブアダプタ	8	端末本体接地線	9	粘着性ポリエチレン絶縁テープ	10	絶縁性自己融着テープ	11	ケーブルしゃへい用接地線	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>各部の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>T型機器直結端末 アレスタ本体</td></tr> <tr><td>2</td><td>接続用ネジ部材</td></tr> <tr><td>3</td><td>エンドプラグ*</td></tr> <tr><td>4</td><td>エンドキャップ*</td></tr> <tr><td>5</td><td>アレスタ接続用ロッド</td></tr> <tr><td>6</td><td>アレスタ本体用接地線</td></tr> <tr><td>7</td><td>機器直結用接地線</td></tr> </tbody> </table> <p>*非同梱部材 (EAT33FT シリーズの部材を転用)</p>	番号	各部の名称	1	T型機器直結端末 アレスタ本体	2	接続用ネジ部材	3	エンドプラグ*	4	エンドキャップ*	5	アレスタ接続用ロッド	6	アレスタ本体用接地線	7	機器直結用接地線
	番号	各部の名称																																																															
	1	T型機器直結端末本体																																																															
2	接続用ネジ部材																																																																
3	エンドプラグ																																																																
4	エンドキャップ																																																																
5	端子																																																																
6	チューブアダプタ																																																																
7	端末本体用接地線																																																																
8	粘着性ポリエチレン絶縁テープ																																																																
9	絶縁性自己融着テープ																																																																
10	ケーブルしゃへい用接地線																																																																
番号	各部の名称																																																																
1	T型機器直結端末 本体																																																																
2	接続用ネジ部材																																																																
3	エンドプラグ*																																																																
4	エンドキャップ*																																																																
5	Sub-T 接続用ロッド																																																																
6	端子																																																																
7	チューブアダプタ																																																																
8	端末本体接地線																																																																
9	粘着性ポリエチレン絶縁テープ																																																																
10	絶縁性自己融着テープ																																																																
11	ケーブルしゃへい用接地線																																																																
番号	各部の名称																																																																
1	T型機器直結端末 アレスタ本体																																																																
2	接続用ネジ部材																																																																
3	エンドプラグ*																																																																
4	エンドキャップ*																																																																
5	アレスタ接続用ロッド																																																																
6	アレスタ本体用接地線																																																																
7	機器直結用接地線																																																																

プレハブ差込工法 端末